

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

担当課名	建設部 都市・建築局 住宅営繕課		
予算科目目	会計	44	市営住宅事業特別会計
	款	01	市営住宅事業費
	項	01	市営住宅事業費
目	01	住宅管理費	

事業名	市営住宅等管理運営事業	事業開始年度	平成 年度
	市営住宅等の維持管理	根拠法令 条例 個別計画等	公営住宅法・廿日市市営住宅設置、整備及び管理条例等

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市営住宅等入居者及び入居希望者	住宅に困窮する低額所得者等に市営住宅等を賃貸することにより、市民の生活と社会福祉に寄与する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	指定管理者 (株第一ビルサービス)	市営住宅等の入居者の決定、契約及び家賃決定、施設の大規模修繕等

3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	・事業の具体的内容 (経常事務) 入居者募集事務・入居事務・各種届出事務・退去事務・駐車場管理事務・家賃等決定事務・家賃等徴収事務・施設維持管理業務・環境保全業務・修繕業務・建物施設点検業務 ◎ 一部を除き事務・業務を指定管理者(株第一ビルサービス)に委託している。 ◎ 住宅使用料等の滞納対策を強化するため、非常勤職員を設置する。 (臨時事務) 住宅使用料滞納者訴訟事務・住戸内手摺設置工事・住吉住宅3号館外壁改修及び屋上防水工事実施設計業務	
	・事業費関連(当初予算) 【歳入】(特別会計総額) 使用料・手数料 85,572 千円 住宅使用料、駐車場使用料、証明手数料等 国庫補助金 761 千円 社会資本整備総合交付金 市債 0 千円 住宅整備事業債 【歳出】 ①市営住宅管理事業(経常・単独) 80,853 千円 市営住宅指定管理料、需用費等事務費 ②市営住宅管理事業(臨時・単独) 3,802 千円 訴訟事務費、手摺設置工事費	
	市営住宅事業基金繰入金	0 千円
	一般財源	15 千円
	一般会計繰入金、繰越金、延滞金等	
	合計	86,348 千円
	③市営住宅管理事業(臨時・補助)	1,693 千円
	外壁等改修工事の設計費	
	合計	86,348 千円

コスト情報(円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	79,238,033	139,330,000
国庫支出金			25,069,000	761,000
県支出金				
借入金(市債)			21,400,000	0
その他(使用料など)		79,238,033	84,330,000	85,572,000
市(市税など)		0	8,531,000	15,000
	人件費(按分) B	3.00 人 26,316,000	3.00 人 26,256,000	3.00 人 25,533,000
	総事業費(A+B)	105,554,033	165,586,000	111,881,000
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人
	② 市民1人当たり	895	1,403	951
		0	0	0

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動						
成果							